



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月14日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック
 コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 田中 進
 (氏名) 中村 貴任
 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 TEL 03-3833-5101

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 44,002 | 21.2 | 2,012 | 29.1 | 2,144 | 31.4 | △764 | — |
| 2018年3月期 | 36,310 | △0.4 | 1,558 | 42.3 | 1,632 | 43.4 | 1,350 | 33.4 |

(注) 包括利益 2019年3月期 △1,095百万円 (—%) 2018年3月期 1,677百万円 (8.1%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年3月期 | △162.03 | — | △2.7 | 3.8 | 4.6 |
| 2018年3月期 | 284.40 | — | 4.7 | 2.9 | 4.3 |

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る総資産経常利益率については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 54,046 | 27,681 | 51.2 | 5,863.84 |
| 2018年3月期 | 58,183 | 29,063 | 50.0 | 6,168.53 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 27,681百万円 2018年3月期 29,063百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年3月期 | 3,408 | △762 | △2,166 | 11,866 |
| 2018年3月期 | 2,971 | △488 | △913 | 11,390 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年3月期 | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 | 283 | 21.1 | 1.0 |
| 2019年3月期 | — | 35.00 | — | 35.00 | 70.00 | 330 | — | 1.2 |
| 2020年3月期(予想) | — | 35.00 | — | 35.00 | 70.00 | | 30.0 | |

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 39,000 | △11.4 | 1,300 | △35.4 | 1,400 | △34.7 | 1,100 | — | 233.15 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期 | 4,972,709 株 | 2018年3月期 | 4,972,709 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年3月期 | 251,959 株 | 2018年3月期 | 261,187 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2019年3月期 | 4,718,044 株 | 2018年3月期 | 4,748,949 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 40,174 | 19.6 | 1,906 | 28.9 | 2,054 | 31.4 | △813 | — |
| 2018年3月期 | 33,580 | 0.8 | 1,478 | 44.2 | 1,562 | 48.2 | 1,220 | 30.2 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | △172.52 | — |
| 2018年3月期 | 257.08 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 51,290 | 26,925 | 52.5 | 5,703.59 |
| 2018年3月期 | 56,094 | 28,512 | 50.8 | 6,051.71 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 26,925百万円 2018年3月期 28,512百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、前事業年度に係る総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 34,000 | △15.4 | 1,000 | △47.5 | 1,100 | △46.5 | 970 | — | 205.59 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (追加情報) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 14 |
| (重要な後発事象) | 14 |
| 4. 個別財務諸表 | 15 |
| (1) 貸借対照表 | 15 |
| (2) 損益計算書 | 18 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 19 |
| 5. その他 | 21 |
| (1) 役員の変動 | 21 |
| (2) 生産、受注及び販売の状況 | 21 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や中国経済の減速の影響を受けて、輸出や生産の一部に弱さも見られますが、人手不足を背景にした設備投資や所得改善を受けた個人消費などの内需は底堅く推移しております。しかしながら、先行きは世界経済減速の影響を受け企業業績が下振れすることで足踏みが続くと思われま

す。
 橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は各高速道路会社の発注量が増加したことなどにより、発注量は前連結会計年度を上回りましたが、依然熾烈な受注競争が続いております。また、鉄骨の発注量は前連結会計年度と同水準で推移しておりますが、人手不足や材料納期のタイト化などの影響による発注時期の遅延、変更などが懸念されま

す。
 このような厳しい環境のなか、鋭意受注活動に注力した結果、当連結会計年度の受注高は総額305億9千7百万円（前期比36.1%減）にとどまりましたが、売上高は手持工事の進捗が順調に推移したことなどにより総額440億2百万円（同21.2%増）と前連結会計年度と比べて大きく増収となりました。

損益につきましては手持工事の進捗が順調に推移したこと、一部大型橋梁工事の追加変更獲得に加え、設備投資効果により生産性が向上したことなどにより営業利益20億1千2百万円（同29.1%増）、経常利益21億4千4百万円（同31.4%増）を確保しました。親会社株主に帰属する当期純損失につきましては繰延税金資産の計上があったものの減損損失の計上などにより7億6千4百万円（前期は13億5千万円の利益）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

― 橋梁事業 ―

当連結会計年度の受注高は、国土交通省四国地方整備局・平成30-32年度 高須第1高架橋上部工事、国土交通省東北地方整備局・国道45号 久慈大橋外上部工工事他の工事で138億7千1百万円（前期比29.9%減）にとどまりました。

売上高は、西日本高速道路株式会社・九州自動車道 御船川橋他4橋震災復旧工事、東日本高速道路株式会社・東北自動車道 滝沢南スマートインターチェンジランプ橋（鋼上部工）工事他の工事で144億3千7百万円（同12.7%増）となり、これにより受注残高は183億9千万円（同3.0%減）となっております。

― 鉄骨事業 ―

当連結会計年度の受注高は、三井不動産インダストリアルパーク印西Ⅱ、（仮称）三田三・四丁目地区第一種市街地再開発事業 複合棟-1他の工事で166億3千1百万円（前期比37.5%減）にとどまりました。

売上高は、西武鉄道池袋ビル建替え計画、新国立競技場整備事業他の工事で278億6千6百万円（同23.3%増）となり、これにより受注残高は178億1千9百万円（同38.7%減）となっております。

― 不動産事業 ―

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当連結会計年度における不動産事業の売上高は4億1千2百万円（前期比4.1%減）となっております。

― その他 ―

当社グループは、その他の事業として風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業及び印刷事業等を行っており、当連結会計年度におけるその他の売上高は、西部バンガラ橋梁他の工事で12億8千4百万円（前期比178.0%増）、受注残高は1億8千3百万円（同85.2%減）となっております。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は540億4千6百万円（前連結会計年度比41億3千6百万円減少）となりました。

資産の部では、電子記録債権が9億8千8百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が13億6百万円減少したことなどにより流動資産は355億4千3百万円（同3億円減少）となりました。固定資産は185億3百万円（同38億3千5百万円減少）となりました。

負債の部では、支払手形・工事未払金が7億4百万円増加したものの、短期借入金が23億3千1百万円減少したことなどにより流動負債は165億5千6百万円（同20億7千1百万円減少）となりました。固定負債は98億8百万円（同6億8千3百万円減少）となり、負債合計は263億6千4百万円（同27億5千5百万円減少）となりました。

純資産の部では、利益剰余金が10億7千1百万円減少したことなどにより純資産は276億8千1百万円（同13億8千1百万円減少）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

営業活動におけるキャッシュ・フローは34億8百万円の収入となりました。これは、税金等調整前当期純損失などがあったものの、減損損失などがあったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは7億6千2百万円の支出となりました。これは、固定資産の取得などによる支出があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは21億6千6百万円の支出となりました。これは社債の償還などによる支出があったことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は118億6千6百万円（前連結会計年度末比4億7千5百万円増加）となりました。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2015年3月期 | 2016年3月期 | 2017年3月期 | 2018年3月期 | 2019年3月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 | 46.9% | 49.8% | 50.0% | 49.7% | 51.2% |
| 時価ベースの自己資本比率 | 23.2% | 21.9% | 19.4% | 20.2% | 16.2% |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 | — | 6.7年 | 4.2年 | 4.0年 | 3.0年 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | — | 7.3倍 | 26.3倍 | 38.1倍 | 37.8倍 |

[算出方法]

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注1） いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2） 株式時価総額は自己株式を除く発行済み株式数をベースに計算しております。

（注3） キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4） 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（注5） 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（注6） 2015年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、国内景気は世界経済減速の影響を受け、企業業績が下振れすることで足踏みが続くと考えられますが、生産能力拡大を目的とした設備投資及び人手不足を緩和するための省力化を目的とした設備投資、さらに個人消費は消費税増税前の駆け込み需要、増税に対する景気対策などにより、底堅く推移すると思われま
す。一方、米中貿易摩擦や人手不足による人件費の上昇などの利益圧迫要因も懸念されます。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は多発する自然災害に対するインフラ強化及び国土強靱化基本法に基づくインフラ整備が期待されますが、新設橋梁の発注量は漸減傾向を辿ることが見込まれる中、熾烈な受注競争が
続き、保全・補修事業への展開を図りつつも、技術者・技能者の不足による労務費や原材料費の高騰などが顕在
化しており、深刻な収益圧迫要因となるなど予断を許さない状況が続くものと思われま
す。

一方、鉄骨は2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピック以降の首都圏の再開発計画が顕在化してき
ており、2025年開催予定の大阪万国博覧会に伴う関西圏の再開発も期待されますが、材料納期のタイト化や人材
不足による発注時期の遅れによる受注への影響が懸念されます。

このような状況の下、2020年3月期の業績につきましては、売上高390億円、営業利益13億円、経常利益14億
円、親会社株主に帰属する当期純利益11億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準に基づき連結
財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針で
あります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 11,390 | 11,866 |
| 受取手形・完成工事未収入金 | 19,825 | 18,518 |
| 電子記録債権 | 2,749 | 3,738 |
| 未成工事支出金等 | 1,081 | 704 |
| 未収入金 | 512 | 369 |
| その他 | 294 | 349 |
| 貸倒引当金 | △9 | △3 |
| 流動資産合計 | 35,843 | 35,543 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物 | 11,952 | 11,626 |
| 機械・運搬具 | 6,695 | 6,948 |
| 土地 | 10,468 | 7,857 |
| その他 | 2,274 | 1,730 |
| 減価償却累計額 | △14,869 | △15,132 |
| 有形固定資産合計 | 16,520 | 13,029 |
| 無形固定資産 | 93 | 120 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,449 | 5,066 |
| 長期貸付金 | 92 | 94 |
| 繰延税金資産 | 33 | 17 |
| その他 | 241 | 267 |
| 貸倒引当金 | △92 | △92 |
| 投資その他の資産合計 | 5,724 | 5,353 |
| 固定資産合計 | 22,339 | 18,503 |
| 資産合計 | 58,183 | 54,046 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金 | 9,106 | 9,811 |
| 短期借入金 | 3,947 | 1,615 |
| 1年内償還予定の社債 | 2,150 | 2,360 |
| 未払法人税等 | 319 | 307 |
| 未成工事受入金 | 1,190 | 923 |
| 賞与引当金 | 431 | 400 |
| 工事損失引当金 | 328 | 456 |
| その他 | 1,154 | 681 |
| 流動負債合計 | 18,628 | 16,556 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 4,800 | 4,090 |
| 長期借入金 | 1,097 | 2,153 |
| 繰延税金負債 | 1,926 | 802 |
| 退職給付に係る負債 | 2,416 | 2,528 |
| その他 | 251 | 233 |
| 固定負債合計 | 10,491 | 9,808 |
| 負債合計 | 29,119 | 26,364 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,619 | 6,619 |
| 資本剰余金 | 8,233 | 8,232 |
| 利益剰余金 | 12,938 | 11,867 |
| 自己株式 | △632 | △610 |
| 株主資本合計 | 27,159 | 26,109 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,227 | 1,731 |
| 繰延ヘッジ損益 | △9 | - |
| 退職給付に係る調整累計額 | △314 | △158 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,903 | 1,572 |
| 純資産合計 | 29,063 | 27,681 |
| 負債純資産合計 | 58,183 | 54,046 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 36,310 | 44,002 |
| 売上原価 | 31,879 | 39,273 |
| 売上総利益 | 4,431 | 4,728 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,872 | 2,715 |
| 営業利益 | 1,558 | 2,012 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 125 | 143 |
| 受取家賃 | 44 | 46 |
| 材料屑売却益 | 41 | 50 |
| その他 | 58 | 63 |
| 営業外収益合計 | 271 | 305 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 84 | 77 |
| 社債発行費 | 39 | 37 |
| 支払手数料 | 69 | 53 |
| その他 | 3 | 4 |
| 営業外費用合計 | 197 | 173 |
| 経常利益 | 1,632 | 2,144 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | - |
| 投資有価証券売却益 | 148 | 1 |
| 特別利益合計 | 148 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 20 | 9 |
| 減損損失 | 140 | 3,367 |
| その他 | 0 | - |
| 特別損失合計 | 161 | 3,377 |
| 税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△) | 1,620 | △1,231 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 325 | 395 |
| 法人税等調整額 | △55 | △861 |
| 法人税等合計 | 269 | △466 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 1,350 | △764 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | 1,350 | △764 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | 1,350 | △764 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 307 | △496 |
| 繰延ヘッジ損益 | △9 | 9 |
| 退職給付に係る調整額 | 28 | 155 |
| その他の包括利益合計 | 326 | △331 |
| 包括利益 | 1,677 | △1,095 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,677 | △1,095 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産 合計 |
|---|-------|-----------|-----------|------|------------|----------------------|-------------|----------------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延 ヘッジ損益 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 6,619 | 8,233 | 11,851 | △220 | 26,485 | 1,920 | - | △343 | 1,576 | 28,062 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △263 | | △263 | | | | | △263 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△) | | | 1,350 | | 1,350 | | | | | 1,350 |
| 自己株式の取得 | | | | △412 | △412 | | | | | △412 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | | | | | | 307 | △9 | 28 | 326 | 326 |
| 当期変動額合計 | - | - | 1,086 | △412 | 674 | 307 | △9 | 28 | 326 | 1,001 |
| 当期末残高 | 6,619 | 8,233 | 12,938 | △632 | 27,159 | 2,227 | △9 | △314 | 1,903 | 29,063 |

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 純資産 合計 |
|---|-------|-----------|-----------|------|------------|----------------------|-------------|----------------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延 ヘッジ損益 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | |
| 当期首残高 | 6,619 | 8,233 | 12,938 | △632 | 27,159 | 2,227 | △9 | △314 | 1,903 | 29,063 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △306 | | △306 | | | | | △306 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△) | | | △764 | | △764 | | | | | △764 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | △1 | | 24 | 22 | | | | | 22 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | | | | | | △496 | 9 | 155 | △331 | △331 |
| 当期変動額合計 | - | △1 | △1,071 | 22 | △1,050 | △496 | 9 | 155 | △331 | △1,381 |
| 当期末残高 | 6,619 | 8,232 | 11,867 | △610 | 26,109 | 1,731 | - | △158 | 1,572 | 27,681 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

| | (単位：百万円) | |
|----------------------------------|--|--|
| | 前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日) | 当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△) | 1,620 | △1,231 |
| 減価償却費 | 472 | 503 |
| 減損損失 | 140 | 3,367 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1 | △5 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 33 | △31 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 102 | 190 |
| 工事損失引当金の増減額 (△は減少) | 107 | 127 |
| 受取利息及び受取配当金 | △126 | △144 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △148 | △1 |
| 支払利息 | 84 | 97 |
| 社債発行費 | 39 | 37 |
| 為替差損益 (△は益) | 0 | 3 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | 20 | 9 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △121 | 317 |
| 未成工事支出金等の増減額 (△は増加) | △332 | 376 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △163 | 704 |
| 未成工事受入金の増減額 (△は減少) | 550 | △267 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 194 | 143 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | 38 | △85 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 109 | △131 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 123 | △139 |
| その他 | 278 | △114 |
| 小計 | 3,023 | 3,728 |
| 利息及び配当金の受取額 | 126 | 144 |
| 利息の支払額 | △78 | △90 |
| 法人税等の支払額 | △101 | △374 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,971 | 3,408 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △510 | △476 |
| 固定資産の売却による収入 | 0 | 0 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △263 | △289 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 176 | 6 |
| 貸付けによる支出 | △0 | △5 |
| 貸付金の回収による収入 | 8 | 3 |
| 定期預金の払戻による収入 | 100 | - |
| その他 | - | 0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △488 | △762 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △169 | △1,200 |
| リース債務の返済による支出 | △21 | △11 |
| 長期借入れによる収入 | 970 | 1,886 |
| 長期借入金の返済による支出 | △846 | △1,995 |
| 社債の発行による収入 | 1,960 | 1,762 |
| 社債の償還による支出 | △2,130 | △2,300 |
| 自己株式の取得による支出 | △412 | △1 |
| 配当金の支払額 | △263 | △306 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △913 | △2,166 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | △3 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,569 | 475 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,821 | 11,390 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 11,390 | 11,866 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本部体制とし、各本部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は製品を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「橋梁事業」「鉄骨事業」「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「橋梁事業」は、橋梁の設計・製作及び現場架設、現場工事の施工、維持補修をしております。「鉄骨事業」は、鉄骨・鉄塔の設計・製作及び現場建方、建築工事の企画・設計・施工・監理及びコンサルティング業務をしております。「不動産事業」は、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結財務諸表 計上額 (注3) |
|------------------------|---------|--------|-----------|--------|-------------|--------|-------------|-----------------------|
| | 橋梁事業 | 鉄骨事業 | 不動産 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,815 | 22,602 | 430 | 35,848 | 462 | 36,310 | — | 36,310 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | 11 | 11 | 104 | 115 | △115 | — |
| 計 | 12,815 | 22,602 | 441 | 35,859 | 566 | 36,426 | △115 | 36,310 |
| セグメント利益又は損失(△) | 794 | 1,993 | 329 | 3,117 | △188 | 2,928 | △1,369 | 1,558 |
| セグメント資産 | 15,158 | 17,581 | 1,412 | 34,152 | 1,431 | 35,583 | 22,599 | 58,183 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 141 | 150 | 18 | 310 | 21 | 332 | 139 | 472 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 141 | 127 | 7 | 276 | 424 | 701 | 77 | 778 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、環境事業及び印刷事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△1,369百万円には、セグメント間取引消去△22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,347百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2)セグメント資産の調整額22,599百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない固定資産であります。
- (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額77百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結財務諸表 計上額 (注3) |
|------------------------|---------|--------|-----------|--------|-------------|--------|-------------|-----------------------|
| | 橋梁事業 | 鉄骨事業 | 不動産 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,437 | 27,866 | 412 | 42,717 | 1,284 | 44,002 | — | 44,002 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | 9 | 9 | 119 | 129 | △129 | — |
| 計 | 14,437 | 27,866 | 422 | 42,727 | 1,404 | 44,132 | △129 | 44,002 |
| セグメント利益又は損失(△) | 844 | 2,337 | 312 | 3,494 | △163 | 3,330 | △1,317 | 2,012 |
| セグメント資産 | 11,107 | 19,319 | 1,255 | 31,682 | 1,070 | 32,752 | 21,293 | 54,046 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 191 | 168 | 18 | 378 | 25 | 403 | 100 | 503 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 150 | 462 | 7 | 620 | 208 | 829 | 78 | 908 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、環境事業及び印刷事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△1,317百万円には、セグメント間取引消去△26百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,291百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- (2)セグメント資産の調整額21,293百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない固定資産であります。
- (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額78百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|--------------------------------|--|--|
| (1) 1株当たり純資産額 | 6,168円53銭 | 5,863円84銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 純資産の部の合計額(百万円) | 29,063 | 27,681 |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 29,063 | 27,681 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 4,711,522 | 4,720,750 |

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---|--|--|
| (2) 1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△) | 284円40銭 | △162円03銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円) | 1,350 | △764 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(百万円) | 1,350 | △764 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 4,748,949 | 4,718,044 |

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当事業年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 11,127 | 11,387 |
| 受取手形 | 211 | 318 |
| 電子記録債権 | 2,584 | 3,517 |
| 完成工事未収入金 | 18,344 | 16,385 |
| 未成工事支出金 | 431 | 112 |
| 材料貯蔵品 | 580 | 544 |
| 前払費用 | 68 | 67 |
| 未収入金 | 503 | 360 |
| その他 | 272 | 538 |
| 貸倒引当金 | △129 | △252 |
| 流動資産合計 | 33,994 | 32,980 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 8,927 | 8,749 |
| 減価償却累計額 | △5,271 | △5,441 |
| 建物(純額) | 3,656 | 3,308 |
| 構築物 | 1,719 | 1,565 |
| 減価償却累計額 | △1,244 | △1,274 |
| 構築物(純額) | 474 | 290 |
| 機械及び装置 | 5,587 | 5,825 |
| 減価償却累計額 | △4,905 | △5,038 |
| 機械及び装置(純額) | 682 | 786 |
| 車両運搬具 | 169 | 176 |
| 減価償却累計額 | △128 | △155 |
| 車両運搬具(純額) | 40 | 20 |
| 工具、器具及び備品 | 1,392 | 1,423 |
| 減価償却累計額 | △1,212 | △1,252 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 179 | 170 |
| 土地 | 10,052 | 7,441 |
| リース資産 | 225 | 22 |
| 減価償却累計額 | △211 | △12 |
| リース資産(純額) | 13 | 9 |
| 建設仮勘定 | 486 | 105 |
| 有形固定資産合計 | 15,586 | 12,133 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 51 | 87 |
| その他 | 30 | 24 |
| 無形固定資産合計 | 81 | 112 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当事業年度 (2019年3月31日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,396 | 4,993 |
| 関係会社株式 | 528 | 546 |
| 関係会社出資金 | 20 | 20 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 6 | 6 |
| 関係会社長期貸付金 | 248 | 242 |
| 長期差入保証金 | 196 | 196 |
| 長期前払費用 | 7 | 5 |
| その他 | 35 | 62 |
| 貸倒引当金 | △8 | △8 |
| 投資その他の資産合計 | 6,430 | 6,064 |
| 固定資産合計 | 22,099 | 18,310 |
| 資産合計 | 56,094 | 51,290 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 2,789 | 3,338 |
| 工事未払金 | 5,592 | 5,259 |
| 短期借入金 | 1,480 | 280 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,850 | 695 |
| 1年内償還予定の社債 | 2,150 | 2,360 |
| リース債務 | 6 | 5 |
| 未払金 | 282 | 174 |
| 未払消費税等 | 139 | - |
| 未払費用 | 310 | 239 |
| 未払法人税等 | 287 | 291 |
| 未成工事受入金 | 1,112 | 859 |
| 預り金 | 76 | 144 |
| 賞与引当金 | 416 | 382 |
| 工事損失引当金 | 319 | 456 |
| 設備関係支払手形 | 30 | 35 |
| その他 | 237 | 30 |
| 流動負債合計 | 17,081 | 14,551 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 4,800 | 4,090 |
| 長期借入金 | 815 | 1,815 |
| リース債務 | 13 | 8 |
| 繰延税金負債 | 2,502 | 1,457 |
| 退職給付引当金 | 2,027 | 2,216 |
| 債務保証損失引当金 | 136 | 24 |
| その他 | 203 | 201 |
| 固定負債合計 | 10,499 | 9,813 |
| 負債合計 | 27,581 | 24,365 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2018年3月31日) | 当事業年度 (2019年3月31日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,619 | 6,619 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 6,273 | 6,273 |
| その他資本剰余金 | 1,959 | 1,958 |
| 資本剰余金合計 | 8,233 | 8,232 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 761 | 761 |
| その他利益剰余金 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | 4,421 | 4,399 |
| 東京湾横断道路株式控除積立金 | 0 | 0 |
| 別途積立金 | 2,834 | 2,834 |
| 繰越利益剰余金 | 4,063 | 2,964 |
| 利益剰余金合計 | 12,081 | 10,960 |
| 自己株式 | △632 | △610 |
| 株主資本合計 | 26,302 | 25,202 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,220 | 1,722 |
| 繰延ヘッジ損益 | △9 | - |
| 評価・換算差額等合計 | 2,210 | 1,722 |
| 純資産合計 | 28,512 | 26,925 |
| 負債純資産合計 | 56,094 | 51,290 |

(2) 損益計算書

| | (単位：百万円) | |
|-----------------------|--|--|
| | 前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
| 売上高 | 33,580 | 40,174 |
| 売上原価 | 29,459 | 35,808 |
| 売上総利益 | 4,120 | 4,365 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,642 | 2,459 |
| 営業利益 | 1,478 | 1,906 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7 | 7 |
| 受取配当金 | 124 | 142 |
| 債務保証損失引当金戻入額 | 4 | 111 |
| 受取家賃 | 43 | 44 |
| 材料屑売却益 | 33 | 42 |
| その他 | 53 | 60 |
| 営業外収益合計 | 268 | 408 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 73 | 66 |
| 社債発行費 | 39 | 37 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 100 |
| 支払手数料 | 69 | 53 |
| その他 | 0 | 3 |
| 営業外費用合計 | 183 | 260 |
| 経常利益 | 1,562 | 2,054 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 148 | 1 |
| 特別利益合計 | 148 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 0 |
| 固定資産除却損 | 20 | 9 |
| 減損損失 | 77 | 3,367 |
| 関係会社株式評価損 | 234 | - |
| その他 | 0 | - |
| 特別損失合計 | 333 | 3,377 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△) | 1,378 | △1,321 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 292 | 371 |
| 法人税等調整額 | △135 | △878 |
| 法人税等合計 | 157 | △507 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 1,220 | △813 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|-------|-----------|------------------|-----------------|-------|---------------|----------------------------|-------|-------------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本 準備金 | その他 資本 剰余金 | 資本 剰余金 合計 | | その他利益剰余金 | | | | |
| | | | | | | 固定資産 圧縮積立金 | 東京湾 横断道路 株式控除 積立金 | 別途積立金 | 繰越 利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 6,619 | 6,273 | 1,959 | 8,233 | 761 | 4,446 | 0 | 2,834 | 3,081 | 11,124 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | | △263 | △263 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | △25 | | | 25 | - |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | | | | | | | | 1,220 | 1,220 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | △25 | - | - | 982 | 956 |
| 当期末残高 | 6,619 | 6,273 | 1,959 | 8,233 | 761 | 4,421 | 0 | 2,834 | 4,063 | 12,081 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------|------------|----------------------|-------------|----------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | △220 | 25,757 | 1,909 | - | 1,909 | 27,666 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △263 | | | | △263 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | - | | | | - |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | | 1,220 | | | | 1,220 |
| 自己株式の取得 | △412 | △412 | | | | △412 |
| 自己株式の処分 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | 311 | △9 | 301 | 301 |
| 当期変動額合計 | △412 | 544 | 311 | △9 | 301 | 846 |
| 当期末残高 | △632 | 26,302 | 2,220 | △9 | 2,210 | 28,512 |

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|-------|-----------|------------------|-----------------|---------------|----------------------------|-------|-------------|--------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | | 利益剰余金 合計 |
| | | 資本 準備金 | その他 資本 剰余金 | 資本 剰余金 合計 | | その他利益剰余金 | | | | |
| | | | | | 固定資産 圧縮積立金 | 東京湾 横断道路 株式控除 積立金 | 別途積立金 | 繰越 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 6,619 | 6,273 | 1,959 | 8,233 | 761 | 4,421 | 0 | 2,834 | 4,063 | 12,081 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | | △306 | △306 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | △21 | | | 21 | - |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | | | | | | | | | △813 | △813 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | △1 | △1 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | △1 | △1 | - | △21 | - | - | △1,099 | △1,120 |
| 当期末残高 | 6,619 | 6,273 | 1,958 | 8,232 | 761 | 4,399 | 0 | 2,834 | 2,964 | 10,960 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------|------------|----------------------|-------------|----------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | △632 | 26,302 | 2,220 | △9 | 2,210 | 28,512 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △306 | | | | △306 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | - | | | | - |
| 当期純利益又は当期純損失（△） | | △813 | | | | △813 |
| 自己株式の取得 | △1 | △1 | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | 24 | 22 | | | | 22 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | △497 | 9 | △487 | △487 |
| 当期変動額合計 | 22 | △1,099 | △497 | 9 | △487 | △1,587 |
| 当期末残高 | △610 | 25,202 | 1,722 | - | 1,722 | 26,925 |

5. その他

(1) 役員の変動

【2019年6月27日付】

昇任取締役

常務取締役 兼 常務執行役員 橋梁事業統括 兼 橋梁営業技術本部長 奥原 光
(現 取締役 兼 執行役員 橋梁事業統括 兼 橋梁営業技術本部長)

(2) 生産、受注及び販売の状況

1) 生産、受注及び販売の実績 (連結)

①生産実績

(単位：百万円)

| 項 目 | 前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日) | | 当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日) | |
|---------|-------------------------------------|---------|-------------------------------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| 橋 梁 事 業 | 12,904 | 35.8 | 14,315 | 33.2 |
| 鉄 骨 事 業 | 22,713 | 63.0 | 27,782 | 64.5 |
| そ の 他 | 444 | 1.2 | 992 | 2.3 |
| 合 計 | 36,062 | 100.0 | 43,089 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注高及び受注残高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日) | | 当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日) | |
|---------|-------------------------------------|---------|-------------------------------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| 受 注 高 | | | | |
| 橋 梁 事 業 | 19,794 | 41.3 | 13,871 | 45.3 |
| 鉄 骨 事 業 | 26,603 | 55.5 | 16,631 | 54.4 |
| そ の 他 | 1,504 | 3.2 | 94 | 0.3 |
| 合 計 | 47,902 | 100.0 | 30,597 | 100.0 |

| 項 目 | 前連結会計年度 (2018年3月31日現在) | | 当連結会計年度 (2019年3月31日現在) | |
|---------|---------------------------|---------|---------------------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| 受 注 残 高 | | | | |
| 橋 梁 事 業 | 18,957 | 38.5 | 18,390 | 50.5 |
| 鉄 骨 事 業 | 29,054 | 59.0 | 17,819 | 49.0 |
| そ の 他 | 1,241 | 2.5 | 183 | 0.5 |
| 合 計 | 49,253 | 100.0 | 36,393 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日) | | 当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日) | |
|-----------|-------------------------------------|---------|-------------------------------------|---------|
| | 金 額 | 構成比 (%) | 金 額 | 構成比 (%) |
| 橋 梁 事 業 | 12,815 | 35.3 | 14,437 | 32.8 |
| 鉄 骨 事 業 | 22,602 | 62.2 | 27,866 | 63.4 |
| 不 動 産 事 業 | 430 | 1.2 | 412 | 0.9 |
| そ の 他 | 462 | 1.3 | 1,284 | 2.9 |
| 合 計 | 36,310 | 100.0 | 44,002 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 売上高、受注高及び受注残高 (個別)

①売上高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前事業年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日) | | | 当事業年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日) | | |
|-----------|-----------------------------------|-----------|-------|-----------------------------------|-----------|-------|
| | 数 量 | 金 額 (構成比) | | 数 量 | 金 額 (構成比) | |
| | t | 百万円 (%) | | t | 百万円 (%) | |
| 橋 梁 事 業 | 11,741 | 12,815 | 38.2 | 13,195 | 14,437 | 35.9 |
| 鉄 骨 事 業 | 50,860 | 20,067 | 59.8 | 61,987 | 24,217 | 60.3 |
| 不 動 産 事 業 | — | 385 | 1.1 | — | 367 | 0.9 |
| そ の 他 | 21 | 311 | 0.9 | 1,160 | 1,151 | 2.9 |
| 合 計 | 62,624 | 33,580 | 100.0 | 76,343 | 40,174 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前事業年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日) | | | 当事業年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日) | | |
|---------|-----------------------------------|-----------|-------|-----------------------------------|-----------|-------|
| | 数 量 | 金 額 (構成比) | | 数 量 | 金 額 (構成比) | |
| | t | 百万円 (%) | | t | 百万円 (%) | |
| 橋 梁 事 業 | 19,527 | 19,794 | 46.0 | 11,996 | 13,871 | 52.2 |
| 鉄 骨 事 業 | 54,959 | 21,704 | 50.5 | 35,231 | 12,595 | 47.4 |
| そ の 他 | 1,365 | 1,504 | 3.5 | — | 93 | 0.4 |
| 合 計 | 75,851 | 43,002 | 100.0 | 47,228 | 26,560 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注残高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前事業年度 (2018年3月31日現在) | | | 当事業年度 (2019年3月31日現在) | | |
|---------|-------------------------|-----------|-------|-------------------------|-----------|-------|
| | 数 量 | 金 額 (構成比) | | 数 量 | 金 額 (構成比) | |
| | t | 百万円 (%) | | t | 百万円 (%) | |
| 橋 梁 事 業 | 19,097 | 18,957 | 41.3 | 17,898 | 18,390 | 56.4 |
| 鉄 骨 事 業 | 66,953 | 25,671 | 56.0 | 40,197 | 14,049 | 43.1 |
| そ の 他 | 1,343 | 1,241 | 2.7 | 182 | 183 | 0.5 |
| 合 計 | 87,394 | 45,871 | 100.0 | 58,279 | 32,624 | 100.0 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。